



25と5

区議会

だより

平成23年12月21日(水)

発行 江東区議会 編集 区議会広報委員会 電話(3647)9111(大代表)  
〒135-8383 江東区東陽四丁目11番28号 <http://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai>

No. 263



▲江東区から 東北地方へ「ココロ♡ツナゲル project」(江東区民まつり・被災地応援テント)

平成23年第3回定例会 9月22日～10月20日

## 平成23年度補正予算を可決 災害援護資金貸付など震災支援に係る経費を計上 平成22年度各会計歳入歳出決算を認定

### 議員の寄附行為の禁止について

政治家が選挙区内の住民や団体等に金品を贈ることは、公職選挙法により、いかなる名目であっても禁止されており、そうした行為は原則罰則の対象となります。

地域・区民の皆さまと適正・良好な関係を保つていくため、実費を伴う行事や会費を必要とする催しの案内には、会費を明示して議員にご通知くださるよう強くお願い申し上げます。

### 主な掲載内容

- 第3回定例会について ..... 2面  
    予算審査の概要 決算審査の概要
- 一般質問(要旨) ..... 3～7面
- 提出した意見書(要旨) ..... 6・7面
- 議案の審議結果 ..... 7面
- 区民からの請願・陳情 ..... 8面  
    委員会の動き

平成23年第3回区議会定例会は、9月22日に閉会し、会期29日間で、10月20日に閉会しました。今回の定例会では、「平成22年度江東区一般会計歳入歳出決算」や「平成23年度江東区一般会計補正予算(第2号)」など18案件を審議し、全案件を可決・認定しました。

9月22日・26日の本会議では、区政一般について、

佐藤 信夫(自 民) 小嶋 和芳(公 明)  
そえや良夫(共 産) 鈴木 清人(みんな)  
徳永 雅博(民 主) 釧先 美彦(自 民)  
正保 幹雄(共 産) 星野 博(自 民)  
石川 邦夫(公 明) 鬼頭たつや(みんな)  
新島つねお(無所属) 若林しげる(自 民)  
河野 清史(公 明)

の各議員が質問を行いました。

### 吉田義康議員急逝



区議会議員 吉田義康氏(自 民)は、去る7月30日、急逝されました。享年73歳。

氏は、区民環境委員長を歴任するなど区議6期にわたり多大な業績を残されました。なお、第3回定例会初日に於いて、山崎孝明区長及び議員代表の佐竹としこ議員から追悼の辞が述べられました。ここに謹んで哀悼をお祈りいたします。

第3回定例会

予算審査の概要

決算審査の概要

初日の本会議

9月22日の本会議では、今定例会の会期を29日間と決定し、区長の招集挨拶、諸般報告、専決処分報告、区出資法人の経営状況説明書類の提出、監査結果報告を行った後、5議員による区政一般質問が行われました。

最終本会議

10月20日の本会議では、諸般報告、監査結果報告を行った後、平成23年度予算審査特別委員会及び平成22年度決算審査特別委員会の委員長報告が行われ、委員長の報告と併せて原案を可決・認定しました。次に各委員会の議案審査報告が行われ委員会の報告と併せて原案を可決しました。

23年度予算審査特別委員会

委員 小嶋 和芳(公明)
副委員長 斉藤 信行(共産)
委員 議長を除く21名
9月27日に委員会を開会し、一般会計補正予算(第2号)に対する質疑を行いました。その結果、原案を可決しました。

〔補正予算の主な内容〕

東日本大震災に係る被災者支援や災害援護資金貸付などの経費をはじめ、区立保育園及び小学校における緊急連絡網整備や、区立保育園、認可外保育所等の災害時用食糧、水等の備蓄を充実するなどの震災対策経費のほか、庁舎の耐震化や民間建築物の耐震化促進を図る経費など東日本大震災の教訓を踏まえた経費を計上しました。
また、都市型軽費老人ホーム、介護老人保健施設などの整備経費、(仮称)シビックセンターの用地買収経費や図書館のICシステム導入の準備経費などを計上しました。

継続本会議

9月26日の本会議では、初日に引き続き、8議員による一般質問が行われました。

※議案に対する各党派等の対応につきましては、議案の審議結果(7面)をご覧ください。

※予算案・決算認定案に対する各党派等の対応につきましては、議案の審議結果(7面)をご覧ください。

平成23年度・補正予算額

(単位:円)

Table with 4 columns: 会計, 補正前の額, 補正額, 予算現額. Row 1: 一般会計(第2号), 160,477,000,000, 1,195,000,000, 161,672,000,000

平成22年度・決算額

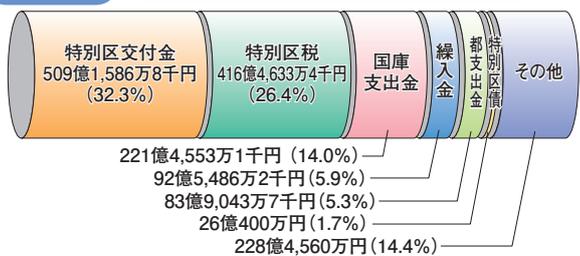
(単位:円)

Table with 5 columns: 会計, 歳入決算額, 歳出決算額, 翌年度への繰越額. Rows include 一般会計, 国民健康保険会計, 老人保健会計, 介護保険会計, 後期高齢者医療会計, 合計

\*老人保健会計は、平成22年度をもって廃止となりました。

一般会計の内訳

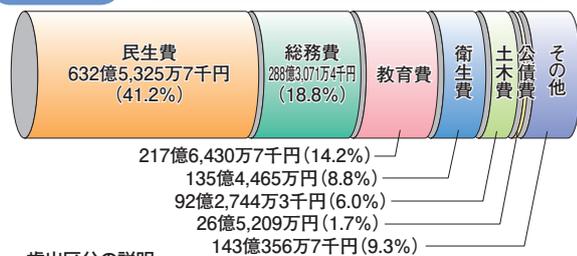
歳入 総額 1,578億263万2千円



歳入区分の説明

Table explaining revenue categories: 特別区交付金 (都区財政調整制度に基づき交付されたお金), 特別区税 (特別区民税、特別区たばこ税、軽自動車税、入湯税), 国庫支出金 (国から特定の経費に対して交付されたお金), 繰入金 (特定目的基金などを取り崩して活用したお金), 都支出金 (都から特定の経費に対して交付されたお金), 特別区債 (学校建設や道路整備などのための借入金)

歳出 総額 1,535億7,602万8千円



歳出区分の説明

Table explaining expenditure categories: 民生費 (高齢者や子育て支援、生活保護など福祉に要した経費), 総務費 (防災対策や地域振興、庁舎管理などに要した経費), 教育費 (学校教育の推進、図書館の運営などに要した経費), 衛生費 (健康の保持増進や公衆衛生、環境対策、清掃事業などに要した経費), 土木費 (道路・公園等の整備、交通安全対策やまちづくりなどに要した経費), 公債費 (特別区債(学校建設や道路整備などのための借入金)の償還に要した経費)



インターネット中継の実施

区議会からのお知らせ

区議会では、区民に開かれた議会を目指し取り組んでいます。議会活動を区民の皆さまにお知らせする一環として、ご自宅のパソコンから本会議の映像をご覧いただけるよう、インターネット中継を実施しています。
○生中継：本会議当日に区議会ホームページ、庁舎2階情報公開コーナー設置のモニターにて中継します。
○録画中継：本会議終了後、約1週間程度で区議会ホームページからご覧いただけます。

# 一般質問 (要旨)

## 地域の防災力強化のため 防災協定の拡大を 求める



自民  
佐藤 信夫

【質問】 東日本大震災復興支援と  
本区の防災対策を問う。

- ① 区長会において帰宅困難者対応策をどう進めているのか。
- ② 各町会や災害協力隊等からの情報収集はどうか行われるのか。
- ③ ケーブルテレビ、レインボータウンFM放送を活用した周知を区はどのように行ったのか。
- ④ 小・中学校での防災教育をどのように取り組んでいくのか。
- ⑤ 防災協定拡大について(ア)マンション管理組合との協定は。(イ)団体同士の協定を促すべきでは。



救援物資輸送

【質問】 ①国と都へ総合的な対策を要望する等進めている。②区の災害情報連絡員が情報収集し、本部へ連絡する。③テレビでは

テロップを流し、ラジオでは地震関連番組に切り替え、対応した。④学校防災マニュアルの見直しや避難経路の明確化などに取り組む。⑤(ア)一時避難施設としての協定締結を目指す。(イ)締結に向けた指導を考えている。

【質問】 地下鉄8号線「豊洲」住吉間へ延伸を問う。

①「東京8号線事業化検討会」を委員会へ格上げすべきでは。

②本区と墨田区、葛飾区、松戸市の区長、市長で政治決着へ向けた都知事要請を行うべきでは。

【質問】 ①検討会を再編し、機能の強化を図り、事業化委員会として発足させる。②協議会の賛同を得た後に、正式に要請の場を設け、政治的に働きかける。

【質問】 スポーツ振興を問う。

①オリンピック招致に対する区としての考え方はどうか。

②東京国体の準備状況はどうか。

③小・中学生の新たなスポーツ大会やマスタース大会の開催は。

【質問】 ①各自自治体で招致機運を盛り上げていく必要がある。②全庁体制で開催基本方針を策定し、準備を進めている。③こどものスポーツに対する意欲を高める方策を検討していく。

【質問】 平成22年度決算及び行財政改革を問う。

①決算の特徴と財政健全化の視点からの評価はどうか。

②今後の財政運営上の課題は。

③特別区税及び特別区交付金の当初予算編成時と現時点での見

込差はどのような状況か。  
④地方分権に関する基本的な考えと取り組みはどうか。  
⑤定員適正化の区の考えは。

【質問】 ①基本構想の実現に向けた事業展開を図った。今後の財政運営に計画的に活用できる基金は確保できている。

②受益者負担の適正化が課題である。③特別区税では更に3億円減、特別区交付金の普通交付金では当初算定で8億の増となっている。④自治の主役は区民である。基礎自治体として、一層の推進に取り組む。⑤区民サービス向上と効率化を基本に、適材適所の人材活用を図る。

## 危惧される地震に備え 区民を守る総合的な 防災対策を確立すべき



公明  
小嶋 和芳

【質問】 本区の総合的な防災対策の強化を問う。

①都の緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進に対する取り組みは。

②復興計画の策定方針はどうか。

③福祉避難所での備蓄物資の配備方針は。また、区内事業者に備蓄物資の整備等を求めている。

④災害時の音声自動応答サービスを実施しては。(イ)一斉メールやツイッタールの活用はどうか。

⑤集合住宅への情報の直接提供策は。(エ)高齢者等に対応した伝達体制の整備に対する認識は。

⑤区民に対する防災啓発を推進すべきと考えるが、方策は。

【質問】 ①都条例の施行により、120棟の耐震診断が義務化される。これに対し区では、指定外の建築物に対する独自助成制度の拡充を行っている。②現在復興マニュアルを見直ししており、被害状況に応じた復興計画を策定していく。③東日本大震災を踏まえた搬送、品目等の見直しを行う。区内事業者へ備蓄の奨励や一斉帰宅の抑制を促す。④ア緊急時一斉連絡システムを今年度導入する。(イ)有用性を含め検討する。(ウ)モデルケースの効果を検証する。(エ)災害協力隊等を活用した体制を検討する。

⑤出前講座による情報や知見の発信、講演会開催も検討する。

【質問】 本区の子育て支援の拡充を問う。

①保育施設のさらなる整備について(ア)待機児童ゼロを目指した区の整備方針は。(イ)就労など保護者のニーズに合った保育室の整備を進めてはどうか。

②在宅子育て家庭への支援策の拡充について(ア)東雲、有明地域に子ども家庭支援センターの整備を進めては。(イ)フレキシブルな保育事業の今後の展開はどうか。(ウ)マイ保育園登録制度の評価と今後の方針はどうか。

【質問】 ①認可・認証保育所、認定こども園とともに、認可外保育所の整備を進める。(イ)休職中、短時間勤務でも入所しやすい保育ルームを開園した。②ア南部地域の施設整備の中で検討する。(イ)南部地域はシビックセンター整備に合わせ実施を検討

する。(ウ)成果を上げており、今後も支援策を強化していく。

【質問】 読書になれ親しむ環境づくりを問う。

①ブックスタート事業を実施すべきと考えるが、見解は。

②児童・生徒の読書推進のため、学校司書事業の継続を。

③図書館の機能拡充を求める。



図書館での読み聞かせ

【質問】 ①区民ニーズを踏まえ関係部署と連携し今後検討する。②来年度も継続し、効果を検証の上、日数増も検討する。③IC図書館システムを導入し、受付時間の短縮、プライバシーの保護、資料管理の効率化を図る。

【質問】 放射能汚染と自然エネルギーの活用を問う。

①放射線量調査について(ア)測定地点を増やすべき。(イ)都立公園の調査を都へ求めよ。(ウ)年間1mSvを超える場所の除染を。

②食品の検査体制の強化を求め、区も独自に検査すべき。

③原発の危険性について(ア)区長の認識は。(イ)撤退を求めよ。

④区内の大型マンション等の建設、改修にあたり、自然エネルギーの活用を促すべきでは。

【質問】 ①(ア)現在の測定地点を継続する。(イ)都の責任と判断で行う。(ウ)比較的高い数値の砂場の砂を入れ替えた。②国の規制値見直しの検討状況を注視する。③(ア)科学技術がもたらすリスクと恩恵のバランス等を検証すべきである。(イ)国民的議



共産  
そえや 良夫

【質問】 防災対策を問う。

①被害想定の前提を引き上げて防災対策の総点検と見直しを。

②都営住宅1階に併設する区立保育園の早急な耐震化実施を。

③区内医療施設の耐震化促進へ区も実態を調査し、支援強化を。

④建物倒壊から命を守るため、部分改修、シェルター設置を。

⑤屋外公衆電話の増設を求めよ。

⑥障害者施設の耐震化へ支援を。

⑦福祉避難所を整備すべき。

⑧学校用務員の防災体制上の位置づけを各校統一すべきでは。

【質問】 ①区独自で計画に盛り込める内容を精査する。②都へ要請している。③耐震状況の把握を進め、都の助成制度等の活用も働きかける。④助成対象と考

えていない。⑤全小・中学校に災害時特設公衆電話が配備されており考えていない。⑥民間建築物耐震化助成制度の周知を図る。⑦2次避難所の確保に努める。⑧学校防災マニュアルでは用務員も含めた体制としている。

【質問】 放射能汚染と自然エネルギーの活用を問う。

①放射線量調査について(ア)測定地点を増やすべき。(イ)都立公園の調査を都へ求めよ。(ウ)年間1mSvを超える場所の除染を。

②食品の検査体制の強化を求め、区も独自に検査すべき。

③原発の危険性について(ア)区長の認識は。(イ)撤退を求めよ。

④区内の大型マンション等の建設、改修にあたり、自然エネルギーの活用を促すべきでは。

【質問】 ①(ア)現在の測定地点を継続する。(イ)都の責任と判断で行う。(ウ)比較的高い数値の砂場の砂を入れ替えた。②国の規制値見直しの検討状況を注視する。③(ア)科学技術がもたらすリスクと恩恵のバランス等を検証すべきである。(イ)国民的議

論を注視する。④マンション指

導要綱を改正し、太陽光・太陽熱利用設備の設置を求めている。



砂場の空間放射線量測定

【質問】 行革問題を問う。

①基金は800億円以上である。溜め込む前に住民福祉向上を。

②職員定数について(ア)技能系職員を単純労働職員とし、採用を行わないのは業務で人を差別しているのでは。(イ)適正な職員数の基準は。(ウ)際限のない職員削減は防災体制上問題ではないか。

③景気悪化・区収入の減少を止めるため、民間委託を拡大せず、正規職員の採用増を求める。

【質問】 ①安定的な区政運営を実施するために必要である。②ア地方公務員法上の表現にならったものである。(イ)効率性と区民サービス向上、業務量や内容を詳細に把握し定めている。(ウ)今回の震災において、本部設置や避難所の開設等概ね実行できて

いる。③区内中小業者を積極的に活用するものであり、職員は必要に応じて計画的に採用する。



### 未来を担うことのために 「日本の教育」の 取り組みを求める



鈴木 清人  
みなな

【質問】 こどもの命を守る政治を問う。

① いじめ問題の状況は。また、いじめ撲滅に対する決意は。

② 児童虐待についてア傾向と防止体制の状況は。イマンシヨン住民への対応は。ウ児童養護施設を退所した後の支援はどうか。

③ 養育里親家庭への支援状況は。

【教育長】 ① 22年度の認知件数は74件で、前年より29件増加している。早期発見には教師と児童生徒の信頼関係、学級経営力が必要であり、学校へは毅然とした姿勢での対応を徹底していく。

【区長】 ② ア通告受理件数は、22年度530件で毎年増加傾向が続いている。窓口の整備や児童相談所との連携を強化し、重篤なケースの発生を抑制している。イ集会所での子育てひろば事業の実施等を拡充する。ウ地域での生活支援を積極的に進める。

③ 区内8世帯、児童9名の家庭に対し、子ども家庭支援センターひろば事業等で支援している。

【質問】 保育園対策を問う。

① 国の子ども・子育て新システムにおける、こども園・総合施設の導入に対する本区の考えは。

② 夏の節電対策で、休日保育の利用状況はどうだったのか。

③ 保育面積基準の緩和に対し、

本区はどのように対応するのか。

【区長】 ① 制度の内容に不明確な部分があり、国の検討作業を注視していく。② 古石場保育園で16回実施し、31名の利用があった。③ 待機児童解消に一定の効果はあるが、保育環境の維持、向上から慎重な判断が必要である。④ 保育園全体の76%の耐震化が終了した。今後も長期計画に基づき進めていく。

【質問】 日本の教育を問う。

① 教科書採択の決定権は教育委員にあるが、本区の採択における環境はどうかであったのか。

② こどもの学力を考える上で、理科、科学部門に力を入れるべきと考えるが、区独自の取り組み状況はどのようなものか。

③ 生徒の暴力行為の要因と対策をどう考えているか。

④ 副校長が激務である現状に対し、どう対応していくのか。



学校の授業風景

【教育長】 ① 調査部会、選定委員会での調査及び審議は、静謐な環境で適正に実施され、全て報告されている。② 科学教育専門委員会、こども理科教室、生徒理科研究発表会の他、区内大学と連携した理科支援員の配置な

ど独自の取り組みを行っている。③ 社会情勢の急速な変化が影響しており、警察等の関係諸機関との連携、相談体制の充実、学習面でのきめ細やかな対応等、各学校に指導・助言している。④ IT機器の活用による校務の効率化、再任用管理職の配置等校務軽減の対応を図っている。

【質問】 日本の教育を問う。

① 教科書採択の決定権は教育委員にあるが、本区の採択における環境はどうかであったのか。

② こどもの学力を考える上で、理科、科学部門に力を入れるべきと考えるが、区独自の取り組み状況はどのようなものか。

③ 生徒の暴力行為の要因と対策をどう考えているか。

【質問】 22年度決算と今後の行財政運営を問う。

① 地域主権改革と22年度決算を区はどのように評価するか。

② 外郭団体の経営改善等、今後の行財政改革の取り組みは。

③ 長期計画の主要事業を展開するための財政計画の見込みは。

④ 24年度予算編成のポイントは。

【区長】 ① 地方への権限移譲と財源確保が不可欠である。また、決算は健全財政が維持できた。② 自主・自立の経営体制確立のもと、経営改善計画を策定する。③ 地下鉄8号線延伸、豊洲グリーン・エコアイランド構想等の進捗状況を踏まえ、具体的な財源を見込む。④ 防災都市・江東の実現と長期計画の推進を基本に、将来を見据えた安定的・継続的な財政運営に取り組む。

【質問】 東日本大震災を踏まえた本区の防災対策を問う。

① 大震災から学ぶべき諸課題と新たな防災対策の考えは。

② 民間建築耐震促進事業の受付条件等を緩和してはどうか。

③ 町会・自治会と連携し、実践的な防災協定を結んではどうか。

④ 学校防災マニュアル見直しは。

【区長】 ① 帰宅困難者、物流に課題があり、地域防災計画の見直しや震災BCPの策定、防災情報伝達手段の充実を図る。② 安全を最優先とするため、評価基準を下げる助成は困難である。③ 協定の検討も含め創意工夫していく。④ 国の津波・震災ガイドラインを踏まえ改定する。

【質問】 安定した教育施策の取り組みを問う。

① 教師力向上研修の仕組みは。

② 確かな学力の向上と人的支援事業の係わりをどう考えるか。

③ 就学前教育の取り組みは。

④ スポーツ推進計画の策定を。

【教育長】 ① 退職管理職の指導力や専門性を活かす若手教員の指導、実技研修を行っている。② 学校評価や各種学力調査の分析等を総合的に検証し相乗効果を高めていく。③ 包括的連携教育を進めるため、保幼小連携教育プログラムの作成を検討する。

【区長】 ① 退職管理職の指導力や専門性を活かす若手教員の指導、実技研修を行っている。② 学校評価や各種学力調査の分析等を総合的に検証し相乗効果を高めていく。③ 包括的連携教育を進めるため、保幼小連携教育プログラムの作成を検討する。

【質問】 安全で安心な町の実現を問う。

① 地域防災力強化に向け、今後どのように防災訓練を行うのか。

② 学校と民間企業と区が実践的な連携を図るための取組みは。

③ 避難訓練のほか、区独自で防災教育を推進すべきではないか。

④ 地区別防災計画の作成等、災害協力隊の活動を充実し、地域の実情に即した訓練を進める。⑤ 民間企業4社と水害時に一時避難施設を提供する協定を締結した。今後は学校との連携も検討する。⑥ 防災意識を高めるため立体地図の活用や地域ぐるみで方向を検討する。

【質問】 環境負荷の少ない地域づくりを問う。

① エコミラ江東の評価と今後の活用を区はどう考えているのか。

② リサイクル施設の運営形態は。

③ 発泡スチロールの回収量は。

④ 豊洲新市場における廃棄物処理に対し積極的に関与しては。

【区長】 ① 発泡スチロールの再資源化だけでなく障害者雇用に貢献するものであり、継続・発展に向け今後NPO法人と協議する。② 江東リサイクルパークは運営を事業者へ委託しており、エコミラ江東は区が回収運搬、NPO法人が処理と施設運営を

行っている。③ 月間14〜19トンである。④ 都に働きかけを行う。

【質問】 こどもの未来を育む地域社会づくりを問う。

① 今後の認定こども園の整備は。

② 放課後支援についてア学校開放事業の利用者数減に対する改善策は。イウィークエンドスクール・こうとうの評価は。③ 中学校の課外活動事業全体の底上げを図るべきではないか。④ 都立高等学校と連携し、文化活動の発表の場を確保しては。

### 防災訓練への参加促進と 防災教育の充実により 自主防災意識を高めるべき



釘先 美彦  
自民

【質問】 安全で安心な町の実現を問う。

① 地域防災力強化に向け、今後どのように防災訓練を行うのか。

② 学校と民間企業と区が実践的な連携を図るための取組みは。

③ 避難訓練のほか、区独自で防災教育を推進すべきではないか。

④ 地区別防災計画の作成等、災害協力隊の活動を充実し、地域の実情に即した訓練を進める。⑤ 民間企業4社と水害時に一時避難施設を提供する協定を締結した。今後は学校との連携も検討する。⑥ 防災意識を高めるため立体地図の活用や地域ぐるみで方向を検討する。

【質問】 環境負荷の少ない地域づくりを問う。

① エコミラ江東の評価と今後の活用を区はどう考えているのか。

② リサイクル施設の運営形態は。

③ 発泡スチロールの回収量は。

④ 豊洲新市場における廃棄物処理に対し積極的に関与しては。

【区長】 ① 発泡スチロールの再資源化だけでなく障害者雇用に貢献するものであり、継続・発展に向け今後NPO法人と協議する。② 江東リサイクルパークは運営を事業者へ委託しており、エコミラ江東は区が回収運搬、NPO法人が処理と施設運営を

行っている。③ 月間14〜19トンである。④ 都に働きかけを行う。

【質問】 こどもの未来を育む地域社会づくりを問う。

① 今後の認定こども園の整備は。

② 放課後支援についてア学校開放事業の利用者数減に対する改善策は。イウィークエンドスクール・こうとうの評価は。③ 中学校の課外活動事業全体の底上げを図るべきではないか。④ 都立高等学校と連携し、文化活動の発表の場を確保しては。

【教育委員会次長】 ① 27年に1園開設予定である。② アきつづくラブ等を活用し利用促進を図る。イ多様な体験講座の実施により地域の教育力向上に寄与している。③ 各学校の合同部活動等の取組促進に向け、支援のあり方を検討する。④ 小中学生への学校紹介等により連携しており、今後発表の場の確保を検討する。

### 本会議の傍聴

区議会の傍聴について

区政の重要事項を決定する本会議は、どなたでも傍聴することができます。庁舎5階の都市計画課が入り口となっております。手続きの必要はありません。

(手話通訳を希望される方は事前の申し込みが必要です。)

諸注意を守って入場してください。

(定員105名)

なお、定例会の初日・2日目は議員による区政一般質問が行われます。

ぜひ一度本会議を傍聴してみたいかがでしょうか。



エコミラ江東



### 保育待機児問題解決のため 認可保育所の増設と 保育環境の改善を求める



共産  
正保幹雄



保育園の子どもたち

①介護保険法改正への見解は。  
②地域包括支援センターの職員を増員し、体制整備を図っては。

③特別養護老人ホームの増設。  
④国民健康保険料の負担軽減。  
⑤後期高齢者医療保険料軽減のため国と都に財政支援を求めよ。  
⑥視覚障がい者への通知等に点字シールを貼付してはどうか。  
⑦通所施設への送迎の継続を。  
区長 ①実態に配慮した改正であるが未定の部分が多く、国の動向を注視する。②増員は考えていない。③現在策定中の計画で検討する。④低所得者対策として保険料軽減措置を講じている。⑤東京都広域連合や全国市長会で支援要請、要望を行っている。⑥今後の検討課題とする。

⑦区単独では困難である。  
〔質問〕中小企業支援と雇用・仕事確保を問う。

①区内中小企業の危機打開策は。②震災の影響に対応した独自の支援策を講じるべきではないか。③受注機会を確保すべきでは。④本区独自の住宅リフォーム助成制度を創設すべきではないか。⑤新たな雇用の受け皿創出を。

地域振興部長 ①緊急融資の実施等により支援を強化する。②区の融資制度に災害復旧特別資金を創設し積極的に活用する。③地元本店企業の優先指名等により受注拡大に努める。④新たな助成は考えていない。⑤可能な事業を選定し雇用を確保する。

### 厳しい景況状況が続く中 地元業者優先施策を明確にし 中小企業の育成に努めるべき



自民  
星野ひろし

〔質問〕教科書採択は、教育基本法や学習指導要領に合う教科書を区の教育委員の権限で採択するものである。来年度から本区中学校で使用する歴史・公民教科書の採択結果について、教育委員会はどのように認識しているのか。

教育委員会次長 教科書の採択に当たっては、教育委員会がその責任と権限の下、適正かつ公正に審議した。歴史では郷土である江東区を愛する心を育て、公民では生徒が主体的に学習に取り組む言語活動を重視した授業の実施が重要である。採択した教科書を活用し、学習指導要領の内容を確実に指導するとともに生徒の学力向上に努める。

〔質問〕地元本店業者の育成について問う。

①地元本店業者と大規模企業の支店業者の差別化を図るため、地域維持型の契約方式の導入を推進すべきではないか。  
②専門性を高め、その技術が生かされるよう専門業ごとの分割発注を進めるべきではないか。

総務部長 ①区内本店業者が疲弊することのないよう、地域維持型契約方式の趣旨を踏まえ引き続き支援育成に取り組み。②可能な限り分離・分割発注を行い、区内業者の受注機会拡大を

図っている。今後も適切な推進と総合評価方式の活用等を行う。  
〔質問〕ゆりかもめの延伸と小名木川貨物線の旅客化を問う。

①ゆりかもめの本区内陸部への延伸については、まず東西線の混雑緩和にも効果のある南砂駅方面へ延伸を考えてはどうか。  
②小名木川貨物線の旅客化に向けて、線路と道路を走ることが出来るデュアル・モード・ビークルの導入を全国に先駆けて本区で検討してはどうか。



ゆりかもめ (豊洲駅)

区長 ①豊洲都市核と南砂都市核を連携させる有効な方策のひとつであり、今後も研究を継続していく。②亀戸地区と臨海部を結ぶ交通機関として注目しているが、乗客定員や信号・踏切の安全性に課題がある。南北交通の更なる充実に向け、今後区として有力な研究対象とするが、まずは8号線の実現を進める。

### 環境のトッピングナーとして 再生可能エネルギーの 積極的な活用を求める



公明  
石川邦夫

〔質問〕環境のエネルギー対策を問う。

①本区のCO<sub>2</sub>排出量の現状は。  
②再生可能エネルギーについてア)小水力発電の導入に向け、場所の選定と検証を行ってはどうか。(イ)小水力発電の潜在能力が豊富な地域と連携する考えは。  
③特定規模電気事業者の導入は。区長 ①20年度は前年比4:7%の増で、臨海部を中心とした商業施設等の増加によるものである。②ア)設置場所ごとの機器開発等に課題があり、他自治体の動向を注視する。(イ)導入の検証と合わせて研究を進める。③現在3施設で導入しており、今後はその実態等を踏まえ、調査検証を行った上で、検討する。

〔質問〕防災教育の必要性を問う。

①豪雨災害等も含めた学校防災マニュアルの見直しを区はどのように考えているのか。  
②災害時に子どもたちが自らの判断で命を守ることができるよう、区として防災教育に力を入れて取り組むべきではないか。

教育委員会次長 ①現在改定を検討中であるが、災害時の教職員員の活動体制を確実にするとともに区の地域防災計画等を見直しを踏まえ、各校にあったものにしていく。②避難訓練等で定期的な安全指導を行い、1人ひとりの防災意識や他者を思いやる心を育てるため、道德教育等の活動をあわせて取り組む。



太陽光パネル (えこっくる江東)

〔質問〕被災地応援ツアーを問う。

①都と品川区の支援事業を区はどのように評価しているのか。

②「江東区版被災地応援応援ツアー」を実施すべきではないか。地域振興部長 ①東北地方への経済的支援だけでなく、自区内商店会への支援策としても効果がある。②都の事業継続状況等を注視しながら検討する。

〔質問〕本区が本年4月から取り組む少人数学習を問う。

①少人数学習事業に授業改善と担任力向上を合わせた山形県での取り組みに対する評価は。  
②少人数学習は、不登校の減少、欠席率の低下や教師力の向上に繋がるものである。このメリットを区はどのように生かす考えなのか。教育委員会次長 ①小学校入学期のことも教師との関係構築は重要であり評価する。一方で、集団生活の中で様々な体験をし、十分な社会性を身につけるためには、一定程度の人数確保も必要と考える。②小1支援員と少人数学習講師の適切な活用や、きめ細やかな指導を行い、小学校スタート時からの基礎学力の定着に向けた取り組みを生かす。

〔質問〕防災教育の必要性を問う。

①豪雨災害等も含めた学校防災マニュアルの見直しを区はどのように考えているのか。  
②災害時に子どもたちが自らの判断で命を守ることができるよう、区として防災教育に力を入れて取り組むべきではないか。

教育委員会次長 ①現在改定を検討中であるが、災害時の教職員員の活動体制を確実にするとともに区の地域防災計画等を見直しを踏まえ、各校にあったものにしていく。②避難訓練等で定期的な安全指導を行い、1人ひとりの防災意識や他者を思いやる心を育てるため、道德教育等の活動をあわせて取り組む。

### 会議録の閲覧

～区議会からのお知らせ～  
一般質問は、会議録に全文を掲載いたします。  
会議録は出来上がり次第、庁舎2階の「こうとう情報ステーション」内の情報公開コーナー及び区内の各図書館でご覧いただけます。また、区議会ホームページにも掲載しますので、ご利用ください。

〔区議会ホームページ〕  
<http://www.city.kotoh.jp/ac/rikai>



〔情報公開コーナー〕

区では、区民の皆さまや本区へお越しの方に江東区への愛着や理解を深めていただくため、庁舎2階「こうとう情報ステーション」内に情報公開コーナーを開設しております。開放的で気軽に利用できるスペースですので、会議録の閲覧など調べものには最適です。

### ゲリラ豪雨等の不測の事態を未然に防止するため都市型水害対策の充実を



みなな  
鬼頭 たつや

【質問】 本区における都市型水害対策を問う。

①ゲリラ豪雨発生時の区への対応についてア情報収集をどのように行っているのか。(イ)情報結果をどう区民へ周知しているのか。

②地盤の低い本区は、都市型集中豪雨対策を充実させる必要があるが、今後の具体的な対策は。



立体地形図

【区長】 ①ア各種気象情報の取得を始め、パトロールにより現地情報への入手に努めている。(イ)防災行政無線や広報車による警戒を呼びかけるほか、大雨浸水ハザードマップや地盤高を示した立体地図により、区の地形の特徴を区民へ周知する。②抜本的な対策として下水道幹線工事の早期完成を都へ要望しており、枝線の再整備事業についても、下水道局と協力して進める。

【質問】 横断歩道橋の改善及び撤去を問う。

去を問う。  
①高齢者に配慮し、利用しやすしい横断歩道橋に改善すべきと考えるが区の見解はどうか。  
②役割を果たした横断歩道橋は今後、撤去を視野に入れた検討を行うべきではないか。

【土木部長】 ①狭い歩道が多いことから、スロープ等の設置空間を確保することは難しい。②利用実態や、地域の意向を十分に勘案し、慎重に検討していく。

【質問】 深川地区の観光振興施策の推進を問う。

①富岡地区のまちづくりプランのメインキャラクターである、「チューケイさん」を門前町らしいキャラクターへ見直ししては。②大型観光バス駐車場の整備についてアこれまでの経緯は。(イ)深川地区の観光振興推進のため、整備の検討を進めるべきでは。

【地域振興部長】 ①深川にゆかりのある伊能忠敬が、訪れる観光客を案内するというコンセプトから生まれたもので、まずは当地の観光ガイド役として活躍し、広く親しまれるようにPRに努める。②ア旧油掘跡に設置検討をしたが、ごみ等の環境悪化に対する地元住民の懸念等が払拭できず断念した。(イ)必要性は高いと考えており、今後も整備の可能性に向け情報収集に努める。

### 地域包括ケアの理念のもと高齢者が地域で安心して暮らし続けられる支援を



無所属  
新高島 つねお

【質問】 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を問う。

①介護保険法の改正は保険制度の原理を崩すものとなるのか。  
②今後の施設整備計画はどうか。  
③保険料算定の現在の状況は。

④介護職員処遇改善の今後は。 福祉部長 ①被保険者全員で支える原理に合うものである。②特別養護老人ホームは長期計画を着実に実施し認知症高齢者グループホームは施設増で定員を拡大する。③上昇抑制を検討している。④国の動向を注視する。



認知症高齢者グループホーム

【質問】 高齢者施策の充実を問う。

①認知症対策についてア実態把握を。(イ)スタッフの育成は。②介護関連業務の増大により、地域包括支援センターの本来業務が不十分となっているのでは。③災害要援護者対策の強化を。

福祉部長 ①ア認定実績、調査

等把握している。(イ)研修等実施している。②新たに2か所整備し地域ごとの業務量の不均衡の解消を図った。③避難所の見直しや物資の確保等を検討する。

【質問】 東日本大震災と江東区の防災対策を問う。

①防災計画を見直すべきでは。②学校防災マニュアルの改定は。③緊急輸送道路沿道建築物の耐震化をどう促進するのか。

④水害対策に関しア区民へ啓発を。(イ)今後の避難者受入協定は。⑤避難者支援の課題と今後は。

【総務部長】 ①国や都の計画修正に即して実施する。②現在検討中である。③現行の助成制度を拡充する。④アハザードマップ等を活用し啓発する。(イ)団地など対象拡大を目指す。⑤健康面のケアや生活再建支援に課題があり今後は孤立防止やコミュニティづくりを中心に支援する。

【質問】 放射線汚染対策を問う。

①測定基準値を設定すべきでは。②ごもたちの健康被害対策を。③学校給食等における食の安全をどのように考えているのか。

【区長】 ①国が示すべきものであり、安全基準値の策定を区長会で緊急要望した。②状況に応じた対策を検討する。③児童・生徒の発育に極めて重要であり、安全・安心な給食の提供に努める。

### 区民を水害から守る洪水標識板「命の赤いライン」を設置すべき



自民  
若林 しげる

【質問】 特別養護老人ホームの整備と在宅介護支援を問う。

①14番目の特別養護老人ホームの整備についてア地域開放の視点をどのように取り入れ、事業者に対し指導しているのか。(イ)健康増進の視点から、どのようなサービスを考えているのか。

②在宅介護支援には地域コミュニティを基盤とした福祉活動の醸成・支援が重要ではないか。③在宅介護者へ慰労と情報共有の場を提供すべきではないか。

【質問】 放射線汚染対策を問う。

①測定基準値を設定すべきでは。②ごもたちの健康被害対策を。③学校給食等における食の安全をどのように考えているのか。

【区長】 ①国が示すべきものであり、安全基準値の策定を区長会で緊急要望した。②状況に応じた対策を検討する。③児童・生徒の発育に極めて重要であり、安全・安心な給食の提供に努める。

室において参加者の交流に努める等支援を充実する。

【質問】 歯科口腔保健の推進について問う。

①歯科口腔保健の推進に関する法律での地方公共団体の責務は。②歯科保健対策の近年の状況は。③口腔保健支援センターの設置に対し区はどのように対応するのか。

【健康部長】 ①国との連携を図りつつ地域の状況に応じた施策を策定・実施する責務を有する。②江東区8020表彰の実施や、歯周疾患検診の対象拡大等により歯の健康づくりを普及する。③都の動向を見極め、検討する。

【質問】 区の災害対策における取り組みを問う。

①学校を地域の防災拠点として位置づけるべきではないか。②電柱に洪水標識板「命の赤いライン」を設置すべきでは。③震災発生後の学校の対応を組織化する必要があるのでは。④早急に庁舎の耐震改修を。

【総務部長】 ①環境整備や備蓄物資のレベルアップとともに施設整備を進める。②平時から災害時の浸水高を示すことは重要であり、想定津波高の見直し後に設置を検討する。③学校職員への募集や組織に関し学校防災マニュアルに定めている。④25年3月の終了を目指し計画を進める。

### 声の区議会だより

～区議会からのお知らせ～  
区議会では、「声の区議会だより」を発行し、希望する方に貸し出してまいります。

《利用方法》  
○お近くの区内各図書館で借りることが出来ます。  
○障害者福祉センターへご連絡ください。郵送します。  
問合せ先 障害者福祉センター  
電話 (3699) 0316

### 提出した意見書 (要旨)

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書 (東京都知事)  
小規模住宅用地の都市計画税を2分の1とする軽減措置、小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の2割減額措置及び商業地等の固定資産税・都市計画税の負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置を24年度以降も継続するよう求める。

円高・デフレを克服する経済対策を求める意見書 (衆・参議院議長、内閣総理・総務・財務・経済産業・国家戦略担当大臣)  
抜本的な円高・デフレ対策に取り組むため、補正予算の早急な編成・執行、年末に向けた中小企業の万全な資金繰り対策拡充など輸出産業への痛みを緩和する施策の展開及び臨時交付金の創設を速やかに実現するよう強く要望する。



こころと体のバランスの取れた健康づくりのため  
検診機会の充実を



公明 河野 清史

【質問】心と体の健康を問う。  
①がん対策について(ア)本区のがん検診受診率とその実態把握は。(イ)企業との協働による受診率向上の取り組みは。(ウ)検診車の利用率を上げる等体制を充実すべきではないか。(エ)肺がんを予防するためのタバコ対策の取り組みは。(オ)小・中学校でのがん教育を推進するため、DVDの活用を各学校に進めてはどうか。  
②自殺対策について(ア)ゲートキーパーの地域への拡充とフォロワーアップの必要性は。(イ)かかりつけ医との連携や身近な地域での見守り支援は。(ウ)こころの体温計の利用しやすい環境づくりは。(エ)既存の相談窓口との連携により相談体制の充実を。  
健康部長 ①(ア)個別通知の検診は20%台、申込み制の検診は1桁台で、区民健康意識調査の項目を工夫しながら正確な実態把握に向け検討する。(イ)今後検討する。(ウ)申込み方法の変更等検討する。(エ)区立施設は原則禁煙としており、母子保健、メタボ対策にあわせ禁煙支援を行う。(オ)授業で命の大切さを教え、DVDの活用も周知する。②(ア)一般区民にも対象を拡大する。受診後の能力向上にフォローアップは必要である。(イ)一般医療機

関から精神科医への紹介システムの検討や区民対象の講演会の開催等理解を深めていく。(ウ)家族モードの導入等検討する。(エ)様々な相談体制を拡充していく。  
【質問】交通事故減少のための自転車対策を問う。  
①亀戸での自転車通行環境整備モデル地区の評価はどうか。  
②自転車と歩行者の接触等を防止するため、通行環境の整備を。  
③自転車駐車場の場所を周知し、利便性向上を図ってはどうか。  
④自転車ルール遵守の取組みは。



亀戸自転車専用道路

区長 ①歩行者と自転車の事故が、着実に減少している。②自転車車が走る専用の空間を確保することが困難な路線が多く、長期的な研究・検討が必要である。③ホームページ、江東区マップ、看板等で周知を図っている。④自転車安全教室や現地での安全指導事業を実施している。



# 議案の審議結果

党派等の略称

- 自 民 (江東区議会自由民主党 12 名)
- 公 明 (江東区議会公明党 10 名)
- 共 産 (日本共産党江東区議団 7 名)
- みんな (江東区議会みんなの党 5 名)
- 民 主 (江東区議会民主党 4 名)
- 無所属 (1 名)
- 平 和 (平和・くらしを守る江東の会 1 名)
- 市 民 (市民の声・江東 1 名)
- ネッ ト (江東・生活者ネットワーク 1 名)
- 再 生 (江東再生会議 1 名)

## 第3回定例会で審議した議案一覧

(○賛成、×反対)

件 名	概 要	自 民	公 明	共 産	みん な	民 主	無 所 属				議 決 結 果		
							平 和	市 民	ネッ ト	再 生			
<b>区長提出議案</b>													
平成23年度江東区一般会計補正予算(第2号)	11億9,500万円を増額する。2面をご覧ください。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成22年度江東区一般会計歳入歳出決算		○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
平成22年度江東区国民健康保険会計歳入歳出決算		○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
平成22年度江東区老人保健会計歳入歳出決算	2面をご覧ください。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成22年度江東区介護保険会計歳入歳出決算		○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
平成22年度江東区後期高齢者医療会計歳入歳出決算		○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
議決を得た契約の契約変更について	江東区新砂地区保育園(仮称)新築工事請負契約の契約金額及び工期を変更する。 契約金額 5億6,020万9,650円 → 5億8,282万3,500円 工 期 平成24年2月28日 → 平成24年5月11日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
産業会館の指定管理者の指定について	地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき指定管理者を指定する。 施設名 - 江東区産業会館 指定管理者 - 社団法人東京都江東産業連盟	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区特別区税条例等の一部を改正する条例	地方税法等の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
保育所の指定管理者の指定について	地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき指定管理者を指定する。 施設名 - 江東区毛利保育園 指定管理者 - 社会福祉法人もろほし会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
児童館の指定管理者の指定について	地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき指定管理者を指定する。 施設名 - 江東区亀戸児童館 指定管理者 - 社会福祉法人雲柱社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区災害甲慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	災害甲慰金の支給等に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区庁舎耐震補強その他工事請負契約	随意契約 契約金額 18億7,320万円 契約の相手方 株式会社竹中工務店東京本店	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※議長(自民)は表決に加わりません。

## 提出した意見書 (要旨)

大規模災害時に備えた学校教職員員の派遣に関する意見書  
(衆・参議院議長、内閣総理・文部科学大臣)

大規模災害時に被災自治体へ全国の自治体から適切に教職員を派遣するためには、制度の創設が不可欠である。教職員派遣に関する諸課題の検証、情報のデータベース化や被災自治体の状況を踏まえた制度設計を、速やかに実施するよう要望する。  
学校施設の防災機能向上を求める意見書

(内閣総理・総務・財務・文部科学・国土交通大臣)

この度の東日本大震災のように、大規模地震等の災害が発生した場合においても、住民等の応急避難所となる学校施設が地域の拠点として十分機能するよう、国の財政支援制度の改善及び財政措置の拡充を速やかに実施するよう強く要望する。  
介護保険事業のさらなる推進のための財政支援を求める意見書  
(衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働大臣)

24年度からの介護保険事業に関して、日常生活圏域内で、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが切れ目なく、有機的かつ一体的に提供されるケアシステムの実現に向けた、十分な財源の確保を強力に求めるものである。

※意見書は、ホームページにおいても掲載しております。

# 区民からの請願・陳情



付託委員会		請願・陳情件名
採 択	区民環境委員会	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情（同一件名・同趣旨の陳情外1件）
不採択	清掃港湾・臨海部会 対策特別委員会	東京ガス豊洲工場跡地への築地市場移転受け入れ計画を白紙撤回し、現在地での再整備を求める陳情
取下げ	厚生委員会	保育園と放射能汚染に関する請願
	防災対策特別委員会	保育園と放射能汚染に関する請願 放射線量の測定に関する陳情
初日の本会議で付託され 継続審議になったもの	区民環境委員会	区民参加で、生ごみを燃やすごみにしない仕組みづくりを求める陳情
	厚生委員会	3.11後を生きることもたちの命と健康を守るために放射能対策を求める陳情
		飲食物の放射能「暫定規制値」見直しを求める陳情
		現行の保育所最低基準を堅持・拡充し「子ども・子育て新システム」を拙速に進めないよう、意見書提出を求める陳情
		保育園待機児童を解消し、子どもが健やかに成長発達できる江東区となるために、認可保育園の増設と、江東区の保育水準の維持拡充を求める陳情
	文教委員会	江東区の子どもたちの安全と健康と未来を守るための放射能対策実施に関する陳情
		江東区の子どもたちの内部被ばくゼロを目指すための放射能対策実施に関する陳情
		3.11後を生きることもたちの命と健康を守るために放射能対策を求める陳情
		放射線量測定の継続と除染に関する陳情
	防災対策特別委員会	留守家庭児童の健全育成のため、江東区の学童保育の条件整備を求める陳情
		江東区の子どもたちの安全と健康と未来を守るための放射能対策実施に関する陳情
		「災害復興マニュアル」の早期策定を求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外1件）
		「震災復興マニュアル」策定の緊急性を確認することを求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外1件）
		「災害復興マニュアル」未策定の意旨を改めるよう求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外1件）
		「震災復興マニュアル」策定期日を示すことを求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外1件）
		江東区が主体的に「震災復興マニュアル」を策定することを求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外1件）
		「震災復興マニュアル」に江東区の独自性を加味することを求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外1件）
		「震災復興マニュアル」策定に関し人材と予算をつけるよう求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外1件）
		災害復興で生ずる用地需要に対し民有地の積極的活用を求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外1件）
		江東区砂町地区に防災公園及び避難施設の建設を求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外4件）
		3.11後を生きることもたちの命と健康を守るために放射能対策を求める陳情
		放射線量測定の継続と除染に関する陳情
		地震・火災・洪水・津波・液状化等の複合災害の「想定外を想定して」防災・減災・復興の考え方（ソフト）及び物理的備え（ハード）を火急に策定することを求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外4件）
	災害復興マニュアルの早期策定を図る為その公表日等を定めることを求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外4件）	
	江東区の子どもたちの安全と健康と未来を守るための放射能対策実施に関する陳情	
	まちづくり・南北交通対策特別委員会	東陽町駅から豊洲駅経由でがん研有明病院を結ぶバス路線の新設を求める陳情
	医療・介護保険制度特別委員会	枝川・豊洲・潮見地域に「特別養護老人ホーム」の新設と、だれもが安心して利用できるように介護施設利用料の大幅な軽減を求める陳情
		区民の命と健康を守るため安心して払える国民健康保険料に改定することを求める陳情
第5期介護保険事業計画策定に関する陳情		
最終日の本会議で付託されたもの	厚生委員会	江東区の難病対策等に関する陳情
	防災対策特別委員会	災害復興で生ずる用地需要に対し民有地活用を事前計画的に活用することを求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外6件）
		砂町地区に新たな防災公園・施設建設を求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外6件）
		災害復興マニュアルの未策定の意旨の是正及び改善を求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外6件）
		災害復興マニュアルの早期策定を図る為その公表日等を定める努力をすることを求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外6件）
		内閣府中央防災会議の「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」の報告に整合する防災対策・復興街づくり政策を早急に広報することを求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外6件）
		江東区の津波、高潮等の水防対策・施設について江東区が総合的にまとめて根拠を示して正確な情報を区民に広報することを求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外6件）
		JR貨物小名木川貨物駅跡地開発地の土地及び建物施設を災害対策施設とするよう江東区が都および国に上申することを求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外6件）
		災害復興マニュアルの江東区の実態に即した内容の概略を公表することを求める陳情（同一件名・同趣旨の陳情外6件）

## 委員会の動き 7/1~10/20

- 企画総務委員会 (8/22 10/5・20)
  - 議案2件を審査のうえ可決
  - 地方分権改革等について理事者の報告を聴取
- 区民環境委員会 (10/7)
  - 議案2件を審査のうえ可決
  - 陳情について審査
  - 東日本大震災に伴う義援金受付・配分状況等について理事者の報告を聴取
- 厚生委員会 (8/26 10/6)
  - 議案1件を審査のうえ可決
  - 請願・陳情について審査
  - 「江東区都市型軽費老人ホーム」の入所に関する方針」等について理事者の報告を聴取
- 建設委員会 (7/27 10/6)
  - 陳情について審査
  - 「旧中川・川の駅」にぎわいづくり協議会の設置等について理事者の報告を聴取
  - 新設区民農園の名称等について協議
- 文教委員会 (8/25 10/7)
  - 議案1件を審査のうえ可決
  - 陳情について審査
  - 保幼小連携教育プログラム検討会議の設置等について理事者の報告を聴取
- 議会運営委員会 (9/13・21 10/19)
  - 議案運営について協議
- 清掃港湾・臨海部対策特別委員会 (7/19 10/12)
  - 陳情について審査
  - 災害廃棄物の受入れ等について理事者の報告を聴取
  - 豊洲新市場の整備等について協議
- 防災対策特別委員会 (10/13)
  - 議案1件を審査のうえ可決
  - 請願・陳情について審査
  - 被災者支援の状況等について理事者の報告を聴取
- まちづくり・南北交通対策特別委員会 (7/20 8/24 10/14)
  - 陳情について審査
  - 東京都市計画市場の決定等について理事者の報告を聴取
  - 東京都に対する要望事項について協議
- 医療・介護保険制度特別委員会 (10/17)
  - 陳情について審査
  - 地域包括支援センターの開設等について理事者の報告を聴取